

平成26年4月18日

無所属

代表 庄野 末藏 様

八代市議会 無所属 「地方議員研究会」 復命書

研修期日 平成26年3月26日(水)～28日(金)

研修場所 鹿児島市

研修講座 *歳入のポイント
*歳出のポイント
*地方財政制度と自治体財政
*自治体財政の今後

参加者 庄野 末藏



(財政のポイント)

歳入はまちの構造を知るメルクマール。住民税と固定資産税が基幹税。
住民税は、個人対法人の割合を見る。固定資産税は、土地・家屋の税收の
推移を見る。税收の中身から、まちづくりの方向性を導く。

◎地方交付税は、見積もりの確実さと増減理由を問う。

◎財政調整基金の繰入額の有無、多寡を見る。不要な繰入(甘い査定有無)

◎経常収支比率から政策経費に投入できる一般財源の額を知る。

◎公債費(元利償還金)の割合が高い場合は、プライマリーバランスが黒字になっている

◎変動が大きい財源、他団体と比べて大小のある財源の内容を知る。

◎国及出金の変動と内容から、新たな取組、重点的な取組を知る

◎ 歳出を見る視点

◎自治体の政策と活動がすべて表わされている総額予算で何に
重点的または優先的に取り組んでいるかを知る。

◎性質別の歳出の傾向を知る。他団体との比較によりその自治体の
歳出の傾向が分かる。そこに課題が潜んでいる。

◎経常的経費の内訳を知る。行革のターゲットになる。

◎公債費の現状と要因を知る。公債費は過去の投資の結果、将来予測^{でき}

◎人件費の現状と将来を知る。退職手当の動向により収支が大きく変わる。

◎物件費の主な内容を知る。物件費は拡大傾向、公の施設等の縮小見通しが
必要かどうか。

※タブレットを持てているとすべての情報などが取らせ見ることが出来便利である他市町村比較に